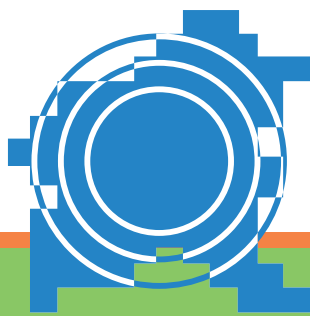


交通安全



ぐんま

2026. 1 第373号



(公財) 群馬県交通安全協会
群馬県交通安全活動推進センター

謹賀新年



榛名湖 (高崎市)

危ないよ スマホばかり 見てる君

毎月1日は 県民交通安全日

毎月15日は 自転車マナーアップデー

毎月25日は 高齢者交通安全日



新年のごあいさつ

公益財団法人 群馬県交通安全協会
理事長 町田 錦一郎

明けましておめでとつございます。
会員の皆様には、御家族ともども穏やかな新春をお迎えになられたことを心からお喜び申し上げます。

また、平素から地域における交通安全活動に多大なご尽力を頂くとともに、当協会の諸活動に深いご理解・ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年中の県内における交通事故情勢につきましては、人身事故の発生件数、負傷者数が若干増加したものの、死者数は48人で前年と比べて1人減少することができました。これもひとえに、交通安全活動に真摯に寄与された皆様のご理解

ご協力によるものであります。
一方、個別の交通事故情勢に目を向けてみますと、依然として死者数のうち高齢者の割合が過半数を占めていることや、高齢者が加害者となる事故も増加傾向であることに変わりなく、高齢者を対象とした効果的な交通事故防止対策が一層重要であると考えております。また、当県では、中高生の自転車事故の割合が全国ワースト上位で推移していることから、自転車の交通安全対策が課題であると認識しているところであります。

昨年度、当協会におきましては、各地区交通安全協会を中心に、関係機関団体等と協力して各季の交通安全運動を中心とした交通安全諸対策を推進してまいりました。

また、アルメニア発祥の教育プログラムである「TUMO」をアジアで初めて導入し、デジタルクリエイティブ人材育成施設「TUMO Gunma」として「Gメッセ群馬」4階にオープンしました。11月には、このTUMOの教育モデルが「教育版ノーベル賞」とも称される「WISE賞」を受賞し、開所間も「TUMO Gunma」にとって大きな励みとなりました。10月には「Gunma Flower Park+」がリニューアルしました。花を五感で感じられるさまざまな体験ができると、県内外から多くの皆さんが来場しています。

明けましておめでとつございます。
県民の皆さまには、希望に満ちた新春を健やかに過ごしのことと、心からお慶び申し上げます。新たな年を迎えるにあたり、県民お一人お一人が安心して暮らし、自らの可能性を力強く伸ばしていける群馬県の実現に向けて、本年も全力で挑戦を続けてまいります。

昨年は「伊香保国スポ2025」における群馬県選手の活躍を皮切りに、群馬県存在感と勢いを示す数多くの成果を刻むことができた1年でした。「移住希望地ランキング」で初めて全国1位を獲得、また「県公式YouTuberチャンネル」(tsulunos)の発信力が全国トップクラスに成長し、「TikTok」上半期トレンド大賞2025では自治体初の特別賞を受賞し

新年のごあいさつ

群馬県知事

山本 一太



ました。アルメニア発祥の教育プログラムである「TUMO」をアジアで初めて導入し、デジタルクリエイティブ人材育成施設「TUMO Gunma」として「Gメッセ群馬」4階にオープンしました。11月には、このTUMOの教育モデルが「教育版ノーベル賞」とも称される「WISE賞」を受賞し、開所間も「TUMO Gunma」にとって大きな励みとなりました。10月には「Gunma Flower Park+」がリニューアルしました。花を五感で感じられるさまざまな体験ができると、県内外から多くの皆さんが来場しています。

さらに11月末には「温泉文化」がユネスコ無形文化遺産の国内候補に決定するという、大変うれしいニュースもありました。群馬発の挑戦が国を動かした成果であり、温泉文化を世界へ届ける歴史的な一歩を刻みました。世界に誇る温泉の魅力が次代へ受け継ぐため、引き続き関

特に、高齢者の交通事故防止対策としては、女性部が高齢者宅を訪問して、交通安全に向けたアドバイスを行うとともに、普段使用している靴に反射材を貼る「足元に生命(いのち)の発信運動」を推進しました。

こどもの交通事故防止対策としては、小学校に入学する全新生徒に、黄色い交通安全傘を贈呈したほか、交通安全ボスターコンクールやこども交通安全自転車大会を開催するなど、広範な交通安全対策を実施したところです。

本年におきましても、これまで実施してきた取組を更に発展強化するなどして、交通事故総量の減少に向け、組織一丸となつて各種交通安全対策を講じる所存です。

結びに、本年が皆様方にとりまして辛多い年でありまふよう、心から祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

係団体などと連携し、登録に向け着実に歩みを進めてまいります。

経済面では、年末に公表された令和4年度の経済成長率が全国トップになったほか、最低賃金の伸び率も全国トップクラスとなるなど、「新・群馬県総合計画」の7つの政策の柱の下に取り組んできた施策が、幅広い分野で着実に実を結んできた実感しています。

本年は、人々を魅了し、ワクワクするような付加価値を生み出す「デジタル・クリエイティブ産業」の育成を加速させていきます。自動車をはじめとする「ものづくり産業」に並び、未来の群馬県をけん引していく新たな産業に育てるため「クリエイティブ拠点化」「ロケ支援・魅力発信」「デジタルクリエイティブ人材育成」の3つの柱を中心に取り組みを進めます。関連企業の県内誘致や大型映像作品の制作支援などのほか、関連産業を支える人材育成として、小・中学生、高校生向けのtsukurun(ツクルン)、前述のTUMO Gunmaの運営に加え、大学生

謹賀新年

藤野 隆司 (前橋安協会長)

町田 錦一郎 (前橋東安協会長)

堀越 芳春 (高崎安協会長)

折茂 秀治 (藤岡安協会長)

小金沢 芳信 (富岡安協会長)

川田 隆司 (安中安協会長)

金子 光男 (伊勢崎安協会長)

大和 抱次 (太田安協会長)

栗原 茂 (大泉安協会長)

増田 一男 (館林安協会長)

長谷川 義雄 (桐生安協会長)

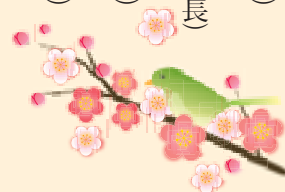
今成 克之 (渋川安協会長)

石田 宇平 (沼田安協会長)

齊藤 一雄 (吾妻安協会長)

佐藤 今朝司 (西吾妻安協会長)

生方 博 (県安協専務理事)



世代以上を対象とした（仮称）デジタルクリエイティブスクールについてもしっかりと検討してまいります。

また令和11年に開催される「湯けむり国スポ・全スポぐんま」を見据えて、群馬県民のさらなる活躍を目指して競技力向上に取り組むなど、その準備を加速させます。両大会の開催を通じて、誰もが尊重され、力を発揮できる共生

社会の推進に取り組んでまいります。

これらの取り組みを着実に進めるため、限られた資源を最大限に生かす「ワイスズベンディング（賢い支出）の考え方を徹底していきます。県庁が自ら稼ぐ政策や、デジタル化による業務効率化で生み出した財源や人的資源を、直面する課題や未来への投資に集中し、県民幸福度の向上につなげてま

います。

本年も「選ばれる群馬」「挑戦する群馬」の実現に向け、県政のあらゆる分野で全力を尽くしてまいります。新しき年が、県民の皆さまにとりまして、希望に満ち、豊穡なる成果をもたらす一年となりますことを、謹んで祈念申し上げます。



新年のごあいさつ

群馬県警察本部長
倉木 豊 史

明けましておめでとうございます。

公益財団法人群馬県交通安全協会の皆様方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

会員の皆様方には、平素から地域における交通安全活動に御尽力いただいておりますとともに、警察行政各般にわたり、御支援、御協力を賜っておりますことに對しまして、本誌面をお借りして敬意と謝意を表します。

さて、昨年は、マイナンバーカードと運転免許証の一体化により、住所変更等のワンストップサービス化やオンラインによる更新講習の実

施等、県民の利便性向上・負担軽減に向けた取組が行われてきました。

本年は、「道路

交通法の一部を改正する法律」が令和8年4月1日から施行され、16歳以上の自転車運転者による「携帯電話使用等（保持）」「信号無視」「通行区分違反」「指定場所一時不停止等」等の一定の交通違反に對して、交通反則通告制度（いわゆる「青切符」）が適用となり、検挙後の手続きが大きく変わります。

このように、道路交通における情勢は年々大きく変容を続ける中で、当県においては、全自転車事故に占める中高生の割合が全国ワースト上位で続いていることや、交通事故死者に占め

る高齢者数の割合は依然と高い状況にあり、今後更に自転車や高齢者への交通事故防止対策が重要となるところであります。

県警察といたしましては、交通事故のない、誰もが安全・安心を実感できる地域社会の構築に向け、各種交通安全対策を強力に推進するとともに、関係機関・団体の皆様方との連携を更に強化し、季節や地域の情勢に応じた、よりきめ細やかな対策を推進してまいりたいと考えております。

皆様方におかれましては、引き続き、地域における交通安全活動のリーダーとして、より一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員皆様方の御健勝、御多幸を祈念申し上げます。

内閣総理大臣賞（最優秀作）

令和8年使用 交通安全年間スローガンが決定

☆一般部門

自動車の運転者（同乗者を含む）に呼びかける部門
急ぐほど 狭まる視野と 増すリスク

☆一般部門

歩行者等（自転車等利用者を含む）に呼びかける部門
親を見て 子供も止まる 赤信号

☆こども部門

こどもたちに交通安全を呼びかける部門
車から ぼくたちみえない 手をあげよう

令和8年使用

交通安全ポスターデザイン募集

◆募集締め切り 令和8年1月31日（土）消印有効

◆作品に使用する交通安全年間スローガン

☆一般部門A＝ 急ぐほど 狭まる視野と 増すリスク

☆一般部門B＝ 親を見て 子供も止まる 赤信号

☆こども部門＝ 車から ぼくたちみえない 手をあげよう

◆応募資格 一般部門A・B：一般および学生（小・中学生、高校生も応募可）

こども部門：中学生以下のみ応募可

◆募集内容

○各部門とも「令和8年使用内閣総理大臣賞受賞スローガン」を原文のまま使用してポスターを制作してください。

○作品サイズ

「一般部門A、B」 B3判またはB3判相当の四ツ切り用紙 縦位置に限る

「こども部門」 B3判またはB3判相当の四ツ切り用紙 縦・横位置自由

◆送り先

〒262-0003 千葉県千葉市花見川区宇那谷町1501-2 株式会社ベターサービス「交通安全ポスターデザイン」係

◆応募方法等の問い合わせ 毎日企画サービス「交通安全スローガン・ポスター」事務局

（TEL03-6265-6815＝平日午前10時～午後5時）〈ホームページ〉<https://www.mainichi.co.jp/event/aw/anzen/poster/yoko.html>

毎日新聞社 交通安全ポスターデザイン募集

検索

◆主催 （一財）全日本交通安全協会 毎日新聞社



詳細はこちらの
二次元コードからも
確認できます



令和7年受賞作品
こども部門

各地区の交通安全活動

高 崎



女性部マスコット教室

前橋東



親と子の交通安全教室

前 橋



飲酒運転根絶パトロール

安 中



交通安全街頭指導

富 岡



富岡市交通事故防止イベント

藤 岡



桜山まつり交通安全広報啓発

大 泉



女性部マスコット作成

太 田



飲酒運転撲滅パトロール

伊勢崎



交通安全グラウンドゴルフ大会

渋 川



着ぐるみ劇交通安全教室

桐 生



高齢者交通安全教室

館 林



町民体育祭交通安全パレード

西吾妻



冬季スリッパ渋滞防止キャンペーン

吾 妻



高齢者ミーティングの開催

沼 田



高校バイク通学生実技講習会

交通安全協会では、皆様の会費によって様々な交通安全活動を行っています。交通安全協会へのご入会をお願いいたします。

会員が利用できる協賛店一覧やサービス内容は、二次元コードから確認してください。

